



国際ロータリー2620地区

長泉ロータリークラブ

週報

【2024-2025年度】



発行/会長:川瀬 一隆 幹事:望月 義明

例会/毎週水曜日 12:30~13:30

例会場/財米山記念館ホール

事務局/〒411-0941

静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1

TEL・FAX: (055) 988 - 3070

E-mail:n-jimu@nagaizumi.com

https://www.nagaizumi.com/



財団法人 米山記念館と竜舌蘭

第1836回 例会 2024.9.25 wed

早朝散歩 ~駿河平自然公園散策~



長泉ロータリークラブ 会長あいさつ

会長 川瀬 一隆 KAZUTAKA KAWASE

「駿河平自然公園散策」

暑さも和らぎ、秋の気配が感じられるこの時期に、毎年恒例となっています早朝散歩と称して、「駿河平自然公園散策」を行っています。最近では、人口も増え街並みも整い、朝の通勤時は、車の通勤ラッシュには驚く事も多いのですが、街中から10分から15分走らせると、閑静な住宅地とともに、ベルナル・ビッフェ美術館と並列するように自然公園があります。その中を散策しながら10月以降の事業についての話し合いや、例会の時には話題として上がってこない内容などを、参加のメンバーと共有することを主な内容として行っています。今回話題に上がっていたのは、クラブとして同好会を作り、本年度は特に行事に追われがちではありますが、メンバーや家族が楽しむ機会を作りたいとの要望も話題としてあがっていました。同好会名は「ホルモン同好会」。これは名前の通りのホルモン料理を食べにいき、会員間の交流を図るというものでありますが、ホルモンに限定しているものではなく、温泉旅行を計画することや、ご当地の美味しいお店に行って家族参加で楽しむことが可能な同好会を作りたいということでしたので、会員維持の観点からも直ぐに活動していこうということになりました。



「多くの伝説が残る町に刻まれていく、
長泉ロータリークラブという物語」

7月の末に、ロータリーの友の10月号に掲載予定として、米山梅吉翁にクラブとして関わり合いや取り組んできた事業についての取材依頼がありました。結局のところ、お盆休みや台風の影響で交通機関がストップしたため取材という形は取ることが出来ず、締め切りのぎりぎりにメンバーの方々より取り組み内容などを原稿として集め、編集部の新見さんに送らせていただきました。後日連絡があり、改めて写真撮影や、街並みについて散策して梅吉翁が晩年過ごした町について見学するとのことでしたので、私も同行することとなりました。戦国時代の黄瀬川でおこった物語に沿ってご案内をさせていただきました。最初に訪れたのは「牛が淵」「鎧が淵」そして観光の名所でもある「鮎壺の滝」に何うと、改めてこの街が歴史のなかで表舞台の時代があった事に気付かされ、その足跡が次世代につながる活動となり、梅吉翁の精神が現在の町の繁栄に通じたのかなと、感じる事ができました。編集部の新見さん、当日は大変暑い中ご苦労様でした。

出席報告

会員総数	出席計算に用いた会員数	出席	出席率
21名	20名	12名	60.00%

出席免除会員欠 1名 MU 0名

早朝散歩 ～駿河平自然公園散策～



狩野川水系水質保全協議会

狩野川

KANOGAWA【第55号】

令和5年度 河川美化功労者表彰

昭和48年度に始まった本表彰は、河川の維持清掃や河川環境の管理など、本協議会の目的である狩野川水系の河川美化に功績のあった個人・民間団体を表彰するものです。

長泉ロータリークラブ 様

長泉町工業青年会の主催している「鮎魚の滝ツアー(ツルギツアー)」に参加し、月に1度鮎魚の滝周辺清掃活動を行い、朝夕の曇り雨に負けず、河川環境美化活動に貢献されています。

表彰状

長泉ロータリークラブ 様

貴団体は、水年になたり、狩野川水系の環境保全に多大なる貢献をされました。ここにその努力を称賛し、特にお礼申し上げます。

令和5年5月8日
狩野川水系水質保全協議会
会長 三浦幸彦 敬告

狩野川水系水質保全協議会
「狩野川」KANOGAWA第55号
令和5年度 河川美化功労者表彰